

日 誌 (昭和41年4月)

【国内】

- 1日 ○政府、外貨準備金制度の準備率引下げを実施
(前月号要録参照)
○政府関係3中小金融機関、貸出金利を引下げ
(前月号要録参照)
- 2日 ○昭和41年度一般会計予算、特別会計予算および

- 政府関係機関予算、政府原案どおり成立
- 7日 ○損害保険協会、長期貸付金利(優良貸付のみ)の日歩1厘引下げを申合せ(新金利日歩2銭6厘、年利9.49%)

【海外】

- 1日 ○ジョンソン米大統領、政府関係機関に約10億ドルの経費節減を要請
- 2日 ○ブンデスバンク、再割引限度枠削減実施(3月4日決定分)
- 4日 ○インドネシア、国際協調を基本とする新外交政策を表明
○劉少奇中共国家主席、アフガニスタンを訪問
- 5日 ○豪州、支払準備率を12.8%から10.4%へ引下げ
- 6日 ○東南アジア開発閣僚会議、東京で開催(7日まで)
○インド、IMFより緊急引出し(総額187.5百万ドル)を実行
- 15日 ○フィリピン中央銀行、商業銀行に対する再割引枠を拡大

- 17日 ○劉少奇中共国家主席、ビルマを訪問
- 19日 ○第4回日豪経済合同委員会、キャンベラで開催(21日まで)
- 20日 ○日韓合同委、請求権資金第1年度実施計画(93.6百万ドル)を合意
- 21日 ○第3回日韓貿易会談、ソウルで開催(26日まで)
○韓国銀行、通貨安定証券発行限度を増額(30億ウォン→50億ウォン)
- 26日 ○豪州、支払準備率を10.4%から9.4%へ引下げ
- 28日 ○ブンデスバンク、手形割引会社に対し手形買入れ限度枠設定
○オランダ、公定歩合引上げ決定(4½→5%、実施は5月2日以降)